

シンボル大型遊具づくり（1回目）



- 実施日 令和元年5月11日（土）10：00~15:00
主催 NPO法人はやきた子どもの遊び場づくりネットワーク
協力 安平町教育委員会
恵庭ふるさと100年の森
参加者 36名
（内訳）大人 男11名、女7名
小学生以下 男14名、女11名
※小樽市大人1名、岩見沢市大人1名参加。
※上記を除く参加者は、早来在住参加者

時間

- 10:00 参加者集合、自己紹介
作業について説明
12:00 昼食
13:00 午後活動開始
15:00 活動終了

内 容

①通常プレイパーク

- ・ これまでも行なってきたプレイパーク活動を実施。
- ・ 特に子供達は、集合し各々の遊びを選択し時間を過ごしていく。



②シンボル型大型遊具づくり

- ・ 今回は1回目の実施。まずは、土台づくりを作成。
- ・ 恵庭市で活動している「恵庭ふるさと100年の森」の方を招き、指導・助言をいただきながら進めていった。



③事業評価専門家天野氏

- ・ 事業終了後、天野氏よりコメント
- (1)段階を経て、今後一層プレイパーク活動の充実に期待できる。
- (2)活動フィールドとして火を使えることはとても今後広がるのではないかと。
- (3)今回参加者が大人が多かったこともあってか、大人の隠れ家のイメージがあった。
- (4)今回の様子を見る限り、大人が本気に知恵をだしていきながら作業していた。そのため、今後は子供が関わっていける作業（ペンキ塗り、土をこねる）があると、大人と子供と共に作っていける遊具づくりとなっていくのではないかと。